

事業実績シート（研修及び調査・研究）

1 事業の概要

協会事業名	<input type="checkbox"/> 研修機関派遣事業（ <input type="checkbox"/> 市町村アカデミー <input type="checkbox"/> 国際文化アカデミー <input type="checkbox"/> NERC） <input checked="" type="checkbox"/> 地方4団体研修及び調査・研究事業			
自治体(団体)事業名	長崎県市長会 市長行政研修			
所管局部課	自治体(団体)名	所管部・課名	担当者名	連絡先(TEL)
	長崎県市長会		中村 勇一郎	095-811-4955
事業期間	開始年	平成24年7月12日（5年目）		
事業実施手法	<input checked="" type="checkbox"/> 全部直営 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> その他[ ]			
実施期間	(開始日)	28年8月3日	(完了日)	28年8月6日
委託した場合の委託内容	委託先機関名		担当者名	連絡先(TEL)
	(委託内容)			
研修及び調査・研究の目的 ※実施前に予想していた目標・目的を記載ください。	対象(誰を・何を)		目標・目的	
	13市		行政運営の効率化及び地域の活性化を図る。	
研修及び調査・研究の具体的内容 ※事業をまったく知らない人でも、事業の実施内容や実施方法の概要が分かるように記載してください。	長崎県市長会 市長行政研修（事前視察・打ち合わせ）  日時：平成28年8月3日(水)から6日(土)まで 場所：島根県雲南市、岡山県真庭市 参加者：長崎県市長会 事務局長  内容 ・雲南市役所にて事前打ち合わせ ・波多交流センター視察 ・バイオマスツアー視察 ・真庭市役所にて事前打ち合わせ			
研修及び調査・研究の背景、これまでの経緯及び現状	(事業開始の背景)			
	平成24年4月に開催された市長会議において、フリーゲージトレインの視察を行うことを決定し、香川県を訪問したことが本事業創設のきっかけとなった。本年度は、島根県雲南市、岡山県真庭市を訪問予定であったが、台風18号の接近に伴い中止。来年度訪問予定。			
(経緯・現状)				
雲南市においては、小学校区単位を基本として設置されている地域自主組織を核とした住民主体のまちづくりを実践していること、真庭市においては、基幹産業である林業・木材産業関係の事業者が多く、市内に豊富にある木材等を活用した地域活性化に取り組んでいることから、市長行政研修で訪問することとなった。本番の行政研修は中止となったが、事前視察及び打ち合わせについては、来年度の実施に向けて活かせるものとする。				

事業実績シート（研修及び調査・研究）

2 実績結果

事業費の推移		前々年度決算	前年度決算	当該年度決算				
事業費（円）		1,974,054	2,226,383	133,860				
（財源内訳）	国庫支出金							
	県支出金							
	地方債							
	その他	658,026	699,639	100,533				
	市町振興共同事業助成金	1,316,028	1,526,744	33,327				
	一般財源							
目標・目的指標	指標名		指標設定の考え方	単位	区分	前々年度	前年度	当該年度
	①	参加市長	県内の市長が共通のテーマで視察研修に参加することで共通の認識を持つことが出来る。	市	目標	13	13	13
					実績	10	11	0
				目標達成率（％）	77	85	0	
	②	総合計画等への反映	各市の総合計画や各種施策等に反映させることで、よりスピード感を持って施策を推進することができる。	市	目標	13	13	13
					実績	10	11	0
目標達成率（％）				77	85	0		

3 事業の振り返り

必要性の点検	(1) 実施することによるメリット
	<p>(内容、程度等)</p> <p>市政運営を行う市長が一堂に会し、同じテーマに関する視察研修を行うことで、共通の認識を持つことができるとともに情報を共有することができる。また、視察後においても様々な情報交換（県内だけでなく視察した市とも）ができるので、より効果的に各市の施策等に反映することができる。</p> <p>今回、事前視察した両市ともに、これから、長崎のまちづくりの課題である「地域自主組織を主体とした住民主体のまちづくり」や「木材等を使用した地域活性化」、「市庁舎建設」等について、先進的な取組を行っており、市長等が参加できていれば、それらの先進的な取組を余すことなく吸収できるものと感じており、これからの各市の施策等に大きく寄与することが期待できたので、市長による視察は台風接近により実施できなかったことが残念であるが、事前視察により関係者との打合せ等ができたことから、来年度の早期の視察実施に十分な準備ができた。</p>

## 事業実績シート（研修及び調査・研究）

### 4 有効性の点検、実現性の点検

有効性の点検	(1) 目標（目的）指標の達成状況	
	<input type="checkbox"/> 目標（目的）指標の実績値は、目標をほぼ達成した <input checked="" type="checkbox"/> 目標（目的）指標の実績値は、目標を下回った	
実現性の点検	(2) 実施前、想定していた目標・目的が達成できた理由またはできなかった理由	
	<p style="text-align: center;">台風接近のため、研修が中止となった。</p>	
実現性の点検	(1) 事業への反映	(具体的内容)
	<input checked="" type="checkbox"/> 成果は事業（実務）に反映できる <input type="checkbox"/> 成果は事業（実務）に反映できない	今年度は、事前視察のみであったが、打合せ等を実施したことにより、毎年秋に実施している市長行政研修の実施時期を早めることが可能となり、早期に研修を実施することによる各市の早期の事業実施が可能となった。
	(2) 公共性の評価	(具体的内容)
	本研修及び調査・研究を通じて <input checked="" type="checkbox"/> 住民へ利益を還元できる <input type="checkbox"/> 住民へ利益を将来的に還元できる <input type="checkbox"/> 住民へ利益を還元できない	事前視察で、訪問した自治体の先進事例を確認しており、来年早期に市長行政研修を実施することにより、今後の各市の事業へ迅速に反映でき、新規施策や事業の質等の向上により、住民へ還元できる。

### 5 今後の方向性

必要性の点検から	<input type="checkbox"/> 事業休止	<input type="checkbox"/> 事業廃止	<input type="checkbox"/> 民営	<input type="checkbox"/> 事業終了（完了）	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持
有効性の点検から	<input type="checkbox"/> 目標・目的未達成	<input type="checkbox"/> 目標・目的達成	<input type="checkbox"/> 類似事業との統合		<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持
実現性の点検から	<input type="checkbox"/> 事業へ反映	<input type="checkbox"/> 事業に反映できない	<input type="checkbox"/> その他		<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持
具体的内容	<p>市政運営を行う市長が一堂に会し、同じテーマに関する視察研修を行うことで、共通の認識を持つことができるとともに情報を共有することができ、今後の市政運営につなげることができ、また、訪問し研修を受けた自治体の先進事例を活用しながら、今後の各市の事業へ反映できるため、本行政研修は継続していかなくてはならない。</p>				